

【資料】

能登半島周辺海域で新たに確認された魚類

辻俊宏^{1*}, 坂井恵一², 木本昭紀¹, 奥野充一¹

New Records of Fishes Captured around Noto Peninsula

Toshihiro Tsuji^{1*}, Keiichi Sakai², Akinori Kimoto¹, Junichi Okuno¹

石川県能登半島周辺海域は、大陸棚が広がる西側海域(外浦海域)と富山湾に続く急峻な東側海域(内浦海域)の2つの特徴的な海洋環境から成っている。それ故、多種多様な魚類が生息している。一定の海域における魚類相の変化を記録しておくことは、環境の変化を捉えることに有効である。河本¹⁾は、町中²⁾の記録に加える形で、1999年10月までに能都町漁協市場で見られた魚類として合計329種をリストアップした。しかし、それ以降、幾つかの種が新たに確認されている。本報では、これらの新たに確認された種その他、幼魚の出現記録などを追加記載する。

1. 方法

筆者らが、魚市場や荷捌場などで確認し、入手したもの、他、漁業者から持ち込まれたものをサンプルとした。種を同定し、一部については、魚体測定後に登録標本として、のと海洋ふれあいセンター³⁾に保存した。なお、同定の方法、分類、魚名及び記載順は「日本産魚類検索⁴⁾」によった。

2. 結果

新たに確認された49種(幼魚としての確認も含む)を表1に示した。そのうち、一部の写真を図1,2に掲載した。以下に補足情報を記しておく。

町中²⁾、河本¹⁾を含め、合計376種が能登半島周辺海域(陸域も含む)で記録された。しかしながら、これまでの調査では、能登半島東側海の定置網により漁獲されている種が中心であった。そのため、底魚や漁業対象とならない種についての調査は不十分である。今後、それらを調査することにより、能登半島周辺海域の包括的な魚類相を明らかにしていくことが課題である。

サケガシラ属2種 本邦には本属のテンガイハタとサケガシラの2種が知られているが、両種の識別は現場では極めて難しいと思われる。最低水温期(2~3月)にサケガシラと思われる体長1m前後のものが定置網で頻繁(数尾単位)に漁獲される。特に、水深60m以深に設置されている大型定置網では、一度に多数(10個体以上)を混獲することもある。大きな目と細長い銀白色の魚体のためか、混獲または海岸に漂着すると、珍事として新聞等に取り上げられる。一方、幼魚に関しては情報が少なく、本報告のほかに1例を確認しているにすぎない。出現した3個体とも暫定的にテンガイハタとした。

アジ科 本報告で、新たに8種が追加され、合計20種が本海域で確認された。マアジ、ブリ、ヒラマサ、カンパチ、マルアジ、ムロアジは、毎年、定常的に漁獲される。ただし、マルアジとムロアジは投棄されることが多い。メアジ、モロは、頻繁(1操業当たり数尾~数十尾程度)に漁獲され

2009年12月24日受付

キーワード: 魚類, 日本海, 能登半島, 富山湾

¹ 石川県水産総合センター (〒927-0435 石川県鳳珠郡能登町字宇出津新港3-7)

² のと海洋ふれあいセンター (〒927-0552 石川県鳳珠郡能登町字越坂3-47)

* Tel:0768-62-1324, Fax:0768-62-4324, Email:t-tuji@pref.ishikawa.lg.jp

ることもある。特にモロは、能登町の定置漁業者からは「あじさばめいわし」(体表がアジ, 体形がサバ, 目がイワシという意味)と呼ばれていることから、これまでも漁獲されていることが窺える。その他の種は、年に数例から数年に1例程度が確認されている。

メダイ 以前は、本海域であまり馴染みがなく、出荷の対象となる種ではなかった。しかし、1995年頃より、まとめて漁獲されるようになった。成魚は現在でも、定置網と刺網等の漁獲対象種になっている。一方、幼魚が漁獲されることは稀である。

ヤマトカマス 本海域に分布するのは、ほとんどがアカカマスで、本種はほとんど漁獲されない。ただし、2001年9～11月に多くのヤマトカマスがアカカマスと混獲された。混獲率は10%未満であった。

マルソウダ 本海域において「そうだがつお」として漁獲される大部分は本種である。未記録であったのは、単純な記載し忘れと考えられる。一方、ヒラソウダは「でぶがつお」として出荷されるが、主に大きさ(「でぶがつお」は概ね1kg以上)によって判別されている。

マグロ属 本報告の2種を含め、クロマグロ、ビンナガ、コシナガ、キハダの4種が確認されている。漁獲量はクロマグロが圧倒的に多く、他の3種は少ない。これらは、市場銘柄も「びんちょう」として一括りにされることが多い。コシナガは、ある程度まとめて漁獲された年もある。

謝 辞

サンプル収集にあたっては、漁業者の方々に快く協力して頂いた。また、京都大学フィールド科学教育研究センター舞鶴水産試験所の甲斐嘉晃博士にはアラスカビクニンを、和歌山県農林水産総合技術センター水産試験場の土居内龍博士にはクラゲウオを、それぞれ同定して頂いた。深く感謝いたします。

文 献

- 1) 河本幸治: 能都町漁協市場で見られる魚類. 石川県水産総合センター研究報告, 2000, **2**, p.41-48.
- 2) 町中茂: “第五節魚類” 能都町史第1巻資料編 自然・民族・地誌. 石川県能都町役場, 1980, p.373-418.
- 3) 坂井恵一: のと海洋ふれあいセンターに収蔵されている魚類標本-Ⅱ. のと海洋ふれあいセンター研究報告, 2005, **11**, p.9-22.
- 4) 中坊徹次: 日本産魚類検索全種の同定第二版. 東海大学出版会, 2000, 1748p.

能登半島周辺海域で新たに確認された魚類

表1 能登半島周辺海域で新たに記録された魚類一覧

網目科	標準和名	学名	採集日	備考	写真	標本
メクラウナギ綱						
メクラウナギ目						
メクラウナギ科	スタウナギ	<i>Eptatretus burgeri</i>	2006.9.29	七尾公設市場	○	
軟骨魚綱						
ネズミザメ目						
ウバザメ科	ウバザメ	<i>Cetorhinus maximus</i>	2001.1.?	能登町沖,刺網	○	
メジロザメ目						
ドチザメ科	シロザメ	<i>Mustelus griseus</i>	2008.7.9	能登町鶴川沖,定置網	○	
メジロザメ科	イタチザメ	<i>Galeocerdo cuvier</i>	2008.8.28	志賀町風無沖,定置網	○	
エイ目						
トビエイ科	ナルトビエイ	<i>Aetobatus flagellum</i>	2004.10.21	能登町鶴川沖,定置網,WL 552mm	○	○
硬骨魚綱						
ニシン目						
ニシン科	ニシン	<i>Clupea pallasii</i>	2006.2.16	能登町鶴川沖,定置網,SL 229mm	○	○
ナマズ目						
ゴンズイ科	ゴンズイ	<i>Plotosus lineatus</i>	2008.8.27	能登町鶴川沖,定置網	○	○
マトウダイ目						
マトウダイ科	カガミダイ	<i>Zenopsis nebulosa</i>	2007.5.17	幼魚,能登町鶴川沖,定置網,SL 80mm	○	○
アカマンボウ目						
フリソデウオ科	テンガイハタ 同上	<i>Trachipterus trachipterus</i>	2005.6.5 2008.7.9	幼魚,能登町七見沖定置網,SL 158mm 幼魚,能登町鶴川沖,定置網,TL 353mm,BW 67.0g	○ ○	○ ○
トゲウオ目						
クダヤガラ科	クダヤガラ	<i>Aulichthys japonicus</i>	2008.3.11	能登町沖,さより曳網		
カサゴ目						
フサカサゴ科	ハチ コクチフサカサゴ ウツカリカサゴ ガヤモドキ タヌキメバル	<i>Apistus carinatus</i> <i>Scorpaena miostoma</i> <i>Sebastes tertius</i> <i>Sebastes wakiyai</i> <i>Sebastes zonatus</i>	2005.12.1 2006.4.11 2008.9.4 2009.9.18 2008.9.4	能登町鶴川沖,定置網 能登町藤波沖,定置網 珠洲市鶴島沖,刺網 輪島市市場, FL 220mm 珠洲市鶴島沖,刺網	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○
クサウオ科	アラスカビクニン	<i>Careproctus colletti</i>	2008.2.12	能登町宇出津沖,刺網(水深200m)	○	
スズキ目						
ハタ科	クエ	<i>Epinephelus bruneus</i>	2006.11.21	能登町沖,定置網	○	
キントキダイ科	クルマダイ	<i>Pristigenys nipponia</i>	2005.5.10	輪島市大沢沖,定置網,SL 147mm	○	○
コバンザメ科	シロコバン	<i>Remorina albescens</i>	2006.8.2	能登町七見沖,定置網		
タカベ科	タカベ	<i>Labracoglossa argentiventris</i>	2007.8.29	能登町七見沖,定置網,SL 105mm,108mm(2個体)		○
アジ科	ブリモドキ ヒレナガカンパチ イゲカツオ モロ メアジ シマアジ イトヒキアジ ナンヨウカイワリ	<i>Naucrates ductor</i> <i>Seriola rivoliana</i> <i>Scomberoides lysan</i> <i>Decapterus macrosoma</i> <i>Selar crumenophthalmus</i> <i>Pseudocaranx dentex</i> <i>Alectis ciliaris</i> <i>Carangoides orthogrammus</i>	2008.6.18 2000.11.14 2005.11.16 2004.12.3 2004.10.30 2004.11.2 2005.12.8 2000.11.21	能登町鶴川沖,定置網,FL 222mm, BW 176.6g 能登町波並沖,定置網,SL 385mm 能登町沖,定置網,FL 402mm, BW 674g 能登町鶴川沖,定置網 能登町七見沖,定置網,FL 212mm, BW 163.8g 能登町宇出津沖,定置網,FL 193mm, BW 111.7g 能登町鶴川沖,定置網,SL 225mm 能登町宇出津沖,定置網,FL 245mm	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
フエダイ科	ヨコスジフエダイ	<i>Lutjanus ophusenii</i>	2001.11.9	能登町沖,定置網,FL 276mm, BW 370.6g	○	○
イサキ科	ヒゲダイ	<i>Hapalogenys nigripinnis</i>	2000.11.21	能登町宇出津沖,定置網,SL 195mm	○	○
イトヨリダイ科	ソコイトヨリ	<i>Nemipterus bathybius</i>	2005.12.8	能登町七見沖,定置網	○	○
フエキダイ科	イトフエキ メイチダイ フエキダイ	<i>Lethrinus genivittatus</i> <i>Gymnocranius griseus</i> <i>Lethrinus haematopterus</i>	2005.12.8 2000.11.10 2005.12.7	能登町七見沖,定置網 能登町宇出津沖,定置網,SL 270mm 能登町鶴川沖,定置網	○ ○ ○	○ ○ ○
キンチャクダイ科	キンチャクダイ	<i>Chaetodontoplus septentrionalis</i>	2005.12.8	能登町七見沖,定置網	○	○
タカノハダイ科	ユウダチタカノハ	<i>Goniistius quadricornis</i>	2005.12.7	能登町鶴川沖,定置網	○	○
スズメダイ科	オヤビツチャ	<i>Abudefduf vaigiensis</i>	2004.10.?	能登町鶴川沖,定置網	○	
イボダイ科	メダイ	<i>Hyperoglyphe japonica</i>	2006.6.18	能登町鶴川沖,定置網,FL 129mm, BW 35.1g	○	○
エボシダイ科	クラゲウオ	<i>Psenes arafurensis</i>	2009.12.12	能登町鶴川沖,定置網,FL 245mm, BW 375.7g	○	○
クロホシマンジュウダイ科	クロホシマンジュウダイ	<i>Scatophagus argus</i>	2000.11.16	能登町波並沖,定置網,SL 273mm	○	○
カマス科	ヤマトカマス	<i>Sphyraena japonica</i>	2001.9~11	能登内浦海域,定置網		
クロタチカマス科	カゴカマス	<i>Rexea prometheoides</i>	2005.4.13	能登町七見沖,定置網		○
サバ科	スマ コシナガ キハダ	<i>Euthynnus affinis</i> <i>Thunnus tonggol</i> <i>Thunnus albacares</i>	2007.8.13 2001.10.25 2001.10.23	志賀町風無沖,定置網 能登町小浦沖,定置網,FL 450mm, BW 1800g 能登町小浦沖,定置網	○ ○ ○	○ ○ ○
カレイ目						
カレイ科	アサバガレイ	<i>Pleuronectes mochigarei</i>	2007.8.18	七尾公設市場	○	
フグ目						
カワハギ科	ソウシハギ	<i>Aluterus scriptus</i>	2000.10.5	能登町市場	○	
	ハクセイハギ	<i>Cantherhines dumerilii</i>	2009.11.18	能登町宇出津沖,定置網,TL 250mm	○	
フグ科	センニンフグ	<i>Lagocephalus sceleratus</i>	2009.8.15	珠洲市狼煙沖,はえなわ	○	○

WL: 翼長, SL: 標準体長, TL: 全長, FL: 尾叉長, BW: 体重

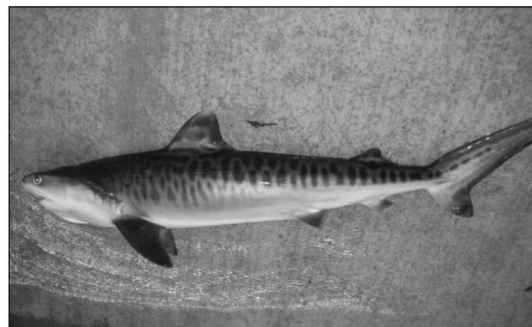
写真欄に○のある個体は, 写真が石川県水産総合センターに保管されている。

標本欄に○のある個体は, 登録標本がのと海洋ふれあいセンターに保存されている。

市町村名は2009年12月現在の名称を用いた。



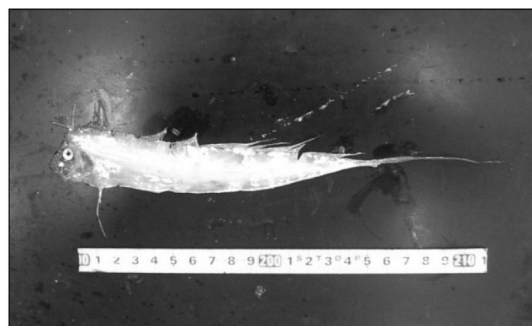
ウバザメ
Cetorhinus maximus



イタチザメ
Galeocerdo cuvier



ニシン
Clupea pallasii



テンガイハタ (幼魚)
Trachipterus trachipterus



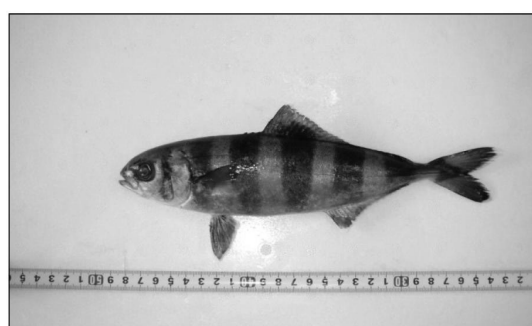
テンガイハタ (幼魚)
Trachipterus trachipterus



アラスカビクニン
Careproctus colletti



クルマダイ
Pristigenys nipponia



プリモドキ
Naucrates ductor

図1. 確認された魚類 (一部抜粋)



モロ
Decapterus macrosama



ヒゲダイ
Hapalogenys nigripinnis



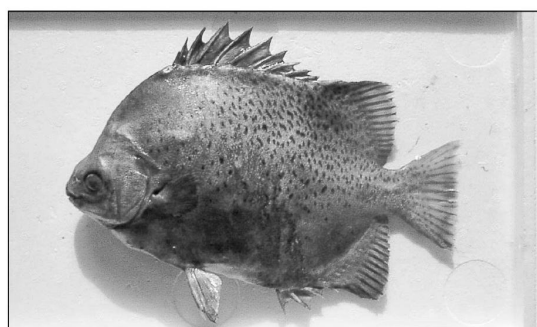
メイチダイ
Gymnocranius griseus



メダイ(幼魚)
Hyperoglyphe japonica



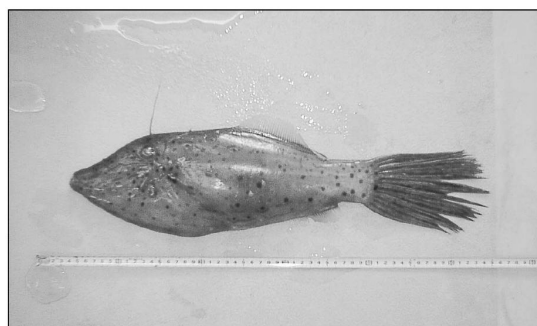
クラゲウオ
Psemmes arafurensis



クロホシマンジュウダイ
Scatophagus argus



上: ヤマトカマス *Sphyrana japonica*
下: アカカマス *Sphyrana pinguis*



ソウシハギ
Aluterus scriptus

図2. 確認された魚類 (一部抜粋)